

一般社団法人 わかちあいプロジェクト

ミャンマー国カヤ州における森林農法、有機農法による コーヒー栽培と森林保全～持続可能なコミュニティの構築

イベント参加者の満足度	100%
参加者の森林農法の コーヒー栽培への理解度	80%
活動の全体目標 に対する達成度	50%



種を植える苗ベッドを竹で作成

◆成果と工夫したポイント

●**成果** 参加者は当会の農園と2村14名（計画時1村12名）。専門家の指導を忠実に実行し、種まき・発芽・苗育成と順調に進行。種から育てた苗は約4,000。購入した苗は秋に各自の農園に移植。約80%が成長中。

●**工夫** 日本から派遣する専門家の指導を補完する、現地コーディネーターを雇用し、指導が定着するようにした。

課 題

森林農法によるコーヒー栽培を支援し、森林破壊の原因の一つである焼き畑を止め、人々の生活と森林保護の補完関係を構築する。

活動内容

コーヒー栽培専門家を派遣し以下の指導を実施。

- ①コーヒーの種植え・育成指導。
- ②コーヒーの苗を購入し移植指導。
- ③参加者が植えていたコーヒーの収穫指導、豆を当会が購入。
- ④コーヒーの種を植える苗ベッド、苗を育成する苗場の建築指導（資材を購入、専門家と参加者で建築）。
- ⑤みみずを用いた液肥や雑草を利用した堆肥の作り方指導。

有機栽培専門家を派遣し、酢を用いた虫よけや牛糞を用いたばかし肥料の作り方指導。



一粒ずつ熟したものを摘むことを習得

今後の課題

参加者は非常に熱心に専門家の指導を受け、忠実に実行している。しかし、森林農法への理解が少し不足し、日向に苗を移植し枯らせたものもいる。次年度は新メンバーを加え、森林農法の大切さが理解されるよう促す。